

かしんチャレンジマーケット

広がる可能性

かしん チャレンジ マーケット

鹿児島モノ・ヒト・シゴトが繋がるマーケット

■ 経営の杜

かしんチャレンジマーケットは、当金庫が推進する地域貢献活動「かしんの杜」の『経営の杜』に位置付けられています。

地方創生には、地元企業の活性化が不可欠であり、当金庫は地域企業の成長・発展の為、地域に密着した活動が必要であると考え、地域に人材育成も必要であると考え、長年様々な取り組みを行ってきました。

かしんチャレンジマーケットは、地元企業のPR販売の機会を創出すると共に「人材育成」という観点にスポットをあて取り組んでいます。今年度で6年目を迎えるかしんチャレンジマーケットは、更なる地域貢献の場として取り組んでいきます。

■ 事業の発展と人材の育成

かしんチャレンジマーケットは

- 販売・PR方法を現場で学ぶ
- 商品、サービスのニーズや新商品の市場調査
消費者の声を聴く場として活用





- 新入職員や社員の人材研修の場として活用
- 他出店企業とのビジネスマッチングの可能性を主に目的とし「企業の発展」と「人材育成」の場として活用していただいています。売上を目的とした販売も大切ですが、本マーケットを通して〳〵何を学び活かすか〳〵という事を考える事で、取り組みも変わってきます。

広がる可能性。 更なる地域貢献へ。

当初、地方創生関連事業として主に特産品を扱う企業を中心としてスタートしたチャレンジャーマーケットですが、その可能性を広げる為、〳〵モノ・ヒト・シゴトが繋がるマーケット〳〵として、様々な商品・サービスが出店できるような枠組みを広げました。

そして、今年度は地域貢献という観点から、教育やボランティア活動の場としても活用しています。

かしの杜事業では、経営の杜の他に教育や音楽などを通して地域貢献活動を行っている事から、本マーケットと連携し、事業を行う事で鹿児島島の経済発展に寄与して行きたいと考えています。



体験型授業の一環として利用

学校法人鹿児島学園 龍桜高等学校

当金庫は、若い世代の教育への貢献活動にも力を入れており本年度は龍桜高等学校様からのご依頼を受け、体験型授業の一環としてチャレンジマーケットの場を提供致しました。

学校での授業だけではなく、実践的に学びながら社会人基礎力を養うことを目的として実施。高校生が、売上目標達成にむけて、年間を通して販売計画書から商品の仕入れとPR・販売を体験しました。

また、取り扱う商品も始良市・始良市特産品協会からのご協力で、地元の特産品を扱うなど地域のPRにも繋がる場となりました。



教育

×

かしん チャレンジマーケット

お取引先の企業発展と人材育成から
始まったチャレンジマーケット。
更なる地域貢献に向けた広がりをもつ。

社会貢献活動

×

被災地へ向けた チャリティーバザーを開催

かしんKYC会(鹿児島信用金庫青年クラブ)

当金庫の若手経営者で活動しているかしんKYC会は社会貢献活動として、被災地へ向けたチャリティーバザーを行いました。今回は、西日本を中心に被害を受けた被災地へ、日本赤十字社の「平成30年7月豪雨災害義援金」に寄付致しました。

かしんKYC会では、会員との交流や活動を通して、自己研鑽と企業発展の為に活動しています。また、社会貢献・地域貢献も重要な活動と考えており、今後も様々な分野で貢献し、鹿児島の活性化に繋げていきたいと考えています。



2019 かしん チャレンジマーケット in AMU広場

2019年度もかしんチャレンジマーケットを開催致します。鹿児島県の「モノ・ヒト・シゴトが繋がるマーケット」をテーマに、鹿児島県の食やモノ、サービスなど鹿児島県で頑張っている企業が出店しています。ぜひ会場へお越しください。

スケジュール

| | |
|-------|-----------|
| 2019年 | 4月19日(金) |
| | 5月16日(木) |
| | 6月7日(金) |
| | 6月26日(水) |
| | 7月25日(木) |
| | 9月26日(木) |
| | 10月24日(木) |
| | 11月22日(金) |
| 2020年 | 1月10日(金) |
| | 2月5日(水) |
| | 3月1日(日) |
| | 3月27日(金) |

出店募集

出店者も募集しています。御社の商品・サービスのPR販売。また社員教育などの企業発展の為に是非ご利用ください。

- ▶対象 当金庫取引先／新規出店者(要取引)
※法人・個人また業種を問わず
ご出店頂けます。
※要JR確認
- ▶出店料 月額6,000円(年間出店契約)
8,000円(単月出店)
- ▶開催時間 AM10:00～PM6:00

お問い合わせ先
鹿児島信用金庫
本・支店または業務統括部



参加された先生からのコメント

学校法人鹿児島学園 龍桜高等学校

教諭 粟ヶ窪 愛美 様

本校は独自に「イノベーションマネジメント」という授業を実施しております。授業では、地域や企業からご提案いただいた課題の調査・研究を行うとともに、問題認識、問題解決能力を身につけることを目指しています。また、地域や企業と連携し実践的に学ぶことで、社会人基礎力を養い、時代に沿った職業人の育成を目的に学習を行っております。

今年度チャレンジマーケットに参加させていただいたことで、これまで消極的だった生徒も自ら意見を出すようになったり、積極的にお客様との会話を楽しんだり、授業だけでは引き出せない個々の能力を引き出すことができたように思います。学校生活だけでは見られない生徒たちの新たな一面を知ることができました。

今後一層、多くの地域や企業の方々とのつながりを持たせていただくことで、実践的な体験型学習を通し、自己の成長を実現できる機会を持たせ、卒業と同時にそれぞれの業界で即戦力として活躍できる人材を育成できればと考えています。

広がる地域貢献



かしんKYC会(鹿児島信用金庫青年クラブ)

会長 森山 隆昭

株式会社 森山タイル 専務取締役

私達KYC会は、鹿児島信用金庫さんの取引先企業の若手経営者で構成されています。年間を通して、研修会や異業種交流、企業視察などを行っていますが、「かしんボランティアデー」の清掃活動に毎年参加するなど地域貢献活動も行なっています。

今回、かしんチャレンジマーケットの場でチャリティーバザーを開催するにあたり、事前に現地を確認し、会員全員で知恵を絞って計画を練りました。商品も会員や鹿信職員の皆さんからもご協力いただき、個性ある商品が集まりました。

開催当日は、商品の搬入からブースの設置、商品陳列を行い、天候で風が強くて想定外のこともありましたが、会員で工夫し無事乗り切ることができました。KYCの会員をはじめ、鹿信職員の皆さんにも参加頂き、とても感謝しています。商品の方もお客さんのご厚意もあり、ほとんど残らず販売することができました。テーマである「鹿児島のモノ・ヒト・シゴトが繋がるマーケット」をととても実感できる活動になりました。

集まったお金は、義援金として日本赤十字社に寄付させていただきました。課題としては、被災者の方々へより心を寄せながら行動できたら、なお一層良かったのではないかと思います。

これを機会にKYCとして、今何が求められているのか、それに対してどのような社会・地域貢献活動ができるのかを常に考え、今まで以上に行動していきたいと思っています。